

1 活動名

ハイブリッド型「文化祭」

2 対象

- ・小学部, 中学部, 高等部, 専攻科・理療科の児童生徒, 保護者

3 内容と取組の様子

- ・感染症拡大状況によってはフルオンライン開催の可能性があることを念頭に, 全校児童生徒による対面実施のリアルタイム配信とオンデマンド配信を組み合わせたハイブリッド型による「和顔愛語～広がる5つの“わ”～」をテーマに文化祭を実施しました。
- ・対面では, 文化祭実行委員生徒が進行やステージ発表内容紹介を発表団体が体育館に集まって実施しました。
- ・オンラインでは, iPad を利用して児童生徒の様子と音声や事前 VTR 撮影したステージ発表を体育館内に設置した複数の大型テレビやタブレット端末へ同時配信を実施しました。
- ・保護者へは, 当日の様子を YouTube でリアルタイム配信するとともに, ステージ発表や作品展示等の様子を後日, 視聴者や期間等を限定してオンデマンド配信を実施しました。



4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)

- ・iPad
- ・YouTube でのオンライン配信
- ・大型TV(モニターとして活用)

5 おすすめポイント

- ・集まって鑑賞することで, 一体感や感動を共有することができる。
- ・自分たちのステージ発表への称賛等を会場にいる多くの児童生徒と感ずることができる。
- ・大きなスピーカーを使い大きな音を聞くことで, 臨場感を得ることができる。
- ・弱視の児童生徒はオンライン配信を手元のタブレット画面で見ることができるため, 映像が見やすくなる。
- ・感染症拡大状況に応じて, フルオンライン開催にする場合, 児童生徒への負担を少なく計画を変更できる。

6 さらに工夫したいこと

- ・感染症拡大や災害, 病気や怪我等の理由で通学が困難になった場合, 児童生徒の学びを止めないように, 教職員がオンラインと対面での授業を展開できるような能力向上を図る。
- ・オンライン授業等をスムーズに行えるように, マニュアルの作成や研修会を実施する。